

令和6年度 緊急時の対応について

令和6年4月5日版

1 登校前

発令状況	児童	家庭の対応	学校の対応
大規模地震発生時 (震度5強以上)	・登校しない	・自宅待機	・学校からの連絡ができない場合もある。 ・スクリレ配信は遅くなって届く場合もある。迷ったときはご家庭の判断を優先。 ・給食中止。学校の再開まで休業の可能性ある。
暴風雨・雷・大雪 警報・地震の警戒 宣言、その他非常	・登校しない	・自宅待機	・休校の場合はスクリレ配信やHPでお知らせ。 ・前日に対応を連絡する場合もある。
大雨洪水警報	・保護者の判断	・保護者の判断で通学 路の安全を確認して 登校または自宅待 機。 ・警報解除後は登校可。	・自然災害等の不可抗力で登校できない場合は、遅 刻・欠席扱いとはしない。 ・休校の場合はスクリレ配信やHPでお知らせ。
暴風雨・雷・大雪・ 大雨洪水注意報	・登校可	・時間をずらしての 登校可。	・学校からの連絡は原則的にしない。 ・遅刻・欠席扱いとはしない。
Jアラートを活用 した緊急情報発信	・保護者の判断	・建物内の安全場所に 避難する。 ・原則として登校を控 え、地域の安全が確 認できるまで自宅待 機とする。	・学校からの連絡は原則的にしない。 ・遅刻・欠席扱いとはしない。

2 在校中

発令状況	児童	家庭の対応	学校の対応
大規模地震発生時 (震度5強以上)	・引き取り	・電話回線確保のた め、学校への電話連 絡は避ける。 ※ 震度5強以上・交通 機関不通を判断基準 とする。	・学校から連絡できない場合もある。 ・引き取りのない児童は学校で保護。 ・引き渡し・学校再開の連絡は、スクリレ配信やHP等 で行う。 ・給食中止(発生時刻による)、授業の打ち切り、学校 再開まで休業の可能性もある。
暴風雨・雷・大雪 警報・地震の警戒 宣言、その他非常 事態	・状況により授 業時間短縮、 場合によっ ては引き取りの お願いあり	・連絡があり次第、引 き取りに來校。	・授業を中止し、集団下校等の場合がある。下校時刻の 変更や給食実施について、状況を見て判断する。 ・集団下校・引き取りの場合はスクリレ配信やHPでお 知らせ。 ・引き取りのない児童は学校で保護する。
暴風雨・雷・大雪・大 雨洪水注意報	・状況により判断	・外出を控える。	・状況が変わった時のみスクリレ配信やHPでお知ら せ。
Jアラートを活用 した緊急情報発信	・学校に留め置き	・地域の情報を確認す る。	・校舎内の安全な場所に避難させる。 ・地域の安全が確認できるまで学校に留め置きとする。 ・下校時間など変更があった場合のみスクリレ配信やH Pでお知らせ。 ・安全が確認された場合、学校は教育活動を実施または 再開する。

3 登下校中

家庭の対応

<暴風雨・雷・大雪・地震・大雨洪水等警報・注意報発令時、またはその他非常事態>

・お子さんとどうするか決めておいてください。登下校時は、いつも決まった道を通るよう指示してください。

例1 自宅に保護者がいない場合は学校へ。

例2 どちらか近い方に行く。

例3 自宅に戻る。

例4 途中、近くで雷が鳴ったら近くの建物内に避難する。

<Jアラートを活用した緊急情報発信時>

・学校は、すぐ近くの建物の中、または地下に避難するように指導します。家庭では、その場所(建物、地下)が通学路のどこなのかお子さんと確認をしてください。